

山口全研ニュース第6号

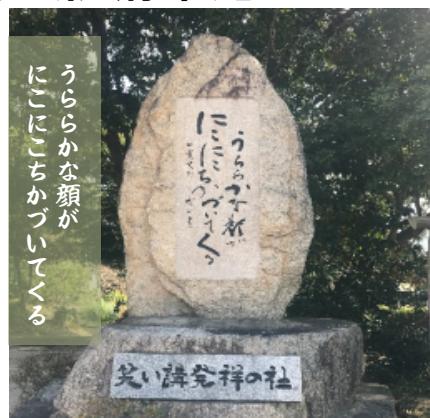
夏の猛暑、東京オリンピックで日本選手団の活躍に白熱の応援が続いたあと、思いいも寄らぬ長雨に、早くも秋の訪れを感じています。また、全国的に新型コロナの感染が急速に拡大し、デルタ株の猛威に驚きを隠せないと共に、改めて日々の感染予防対策の大切さを痛感しています。

こういった状況が続くと気分が沈みがちになってしまいます。全国研究集会では、「ひらく～新時代にむけて～」のテーマで認知症の人と家族、認知症に携わるすべての人々にとって明るい未来をとの思いから、大会の最後を笑いで締めくくろうと企画をしています。防府市無形民俗文化財にもなっている天下の奇祭 伝統神事の「笑い講」(ワーハツハツハと3回笑う)をモチーフとした「お笑い三笑」で、ハイブリッドでも皆さんと笑い合いたいと思います。

【天下の奇祭 笑い講（防府市）】



小保八幡宮(笑い講発祥の地)



種田山頭火句碑(防府市出身)

【巖流島（下関市）】



佐々木小次郎vs宮本武蔵



巖流島からの景色

公益社団法人「認知症の人と家族の会」山口県支部

事務局 〒753-0813 山口県山口市吉敷中東 1-1-2

電話:083-925-3731 FAX:083-925-3740



山口県PR本部長
ちょるる